



交通安全ニュース 2023 ちば



令和5年6月
千葉県警察本部



雨の日の交通事故を防ぐために



まもなく梅雨の時期がやってきます。雨の日の道路にひそむ危険を知って、交通事故にあわない、起こさないように心掛けましょう。

★いつもの道も、雨が降ると…

① 滑る！！

- 路面が濡れて滑りやすくなるため、
- ブレーキをかけたときに、車が停止するまでの距離が普段より長くなる。
⇒「あっ！」という時にすぐ止まれない！
 - 急ハンドル・急ブレーキなどでスリップしやすくなる。スピードを出しているときにさらに危険！



② よく見えない！！

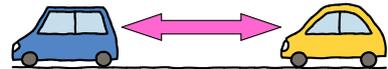
- 日中でも薄暗いため、周囲の様子が見えにくくなる。
- 車のガラスの曇りや水滴の付着などによって、視界が悪くなる。
- 歩行者は、傘を差すことで視界が狭くなる。



ドライバーの方は

- 速度を落として、車間距離を十分に開けましょう
- 薄暗く感じたら早めにライトを点灯して、歩行者・自転車などの発見に努めましょう
- タイヤやワイパーが摩耗していないか点検しましょう

いつもより間隔を広く



自転車の方は

- 傘差し運転は絶対にやめましょう！
傘で視界が遮られるのに加え、不安定な片手運転となるため大変危険です！



歩行者の方は

- 前が見えるように傘を差して、周囲の安全をよく確認しましょう
- 明るい色の服装や、反射材を身につけましょう

